

令和2年度事業報告について

施設に関すること

1 職員の職種別定員・現員表(ふるさと学園 すてっぷはうす) (令和3年3月31日現在)

職種	常勤換算後 配置基準	現員	常勤換算後 現員	備考
管理者(施設長)	1人	1人	1人	ふるさとの森・ふるさとのWAと兼務
医師	(1)	(1)	(1)	嘱託医
サービス管理責任者	2.0	4	2.0	ふるさと学園・GH
サービス提供責任者	1.0	1	1.0	
看護職員	1.0	2	1.5	
生活支援員	34.7	43	36.6	
世話人	3.2	7	3.4	
栄養士	-	2	2.0	
調理員	-	7	6.4	
事務員	-	7	2.0	
その他	-	-	-	
合計	42.9(1)	74(1)	58.4(1)	

(ふるさとの森)

職種	常勤換算後 配置基準	現員	常勤換算後 現員	備考
管理者(施設長)	1人	1人	1人	ふるさとの学園・ふるさとのWAと兼務
医師	(1)	(1)	(1)	嘱託医
児童発達管理責任者	1.0	1	1.0	児童発達支援
	2.0	2	2.0	放課後等デイサービス
支援員及び保育士	1.6	7	4.8	児童発達支援
	3.2	6	6.0	放課後等デイサービス
合計	8.8(1)	20(1)	14.8(1)	

(ふるさとのWA)

職種	常勤換算後 配置基準	現員	常勤換算後 現員	備考
管理者(施設長)	1人	1人	1人	ふるさとの学園・ふるさとの森と兼務
医師	(1)	(1)	(1)	嘱託医
サービス管理責任者	1.0	1	1.0	
作業指導員	1.0	1	1.0	
生活支援員	1.0	1	1.0	
合計	4.0(1)	4(1)	4.0(1)	

2 健康診断・服薬等の状況

(1) 利用者及び職員の健康診断の状況 (令和2年度)

実施年月日	検診内容	受診者	要精密検査
2. 4. 2	採血	利用者 81名	12名
	心電図	利用者 62名	1名
2. 4. 6	採血	職員 95名	4名
	血圧	職員 95名	2名
	心電図	職員 95名	1名
	聴力	職員 95名	2名
	胸部レントゲン	職員 95名	3名
	検尿	職員 95名	2名
	検便	職員 95名	3名
2. 4. 13	嘱託医診察	利用者 74名	なし
		職員 85名	なし
2. 4. 16	歯科検診	利用者 75名	8名

2. 7. 3	肺がんCT検査	利用者	27名	なし
2. 7. 29	肺がんレントゲン	利用者	11名	なし
2. 9. 8	胃がん健診	利用者	14名	5名
	腹部エコー検診	利用者	14名	1名
	大腸がん検診	利用者	39名	5名
2. 10. 1	嘱託医診察	利用者	74名	なし
		職員	87名	なし
2. 10. 5	夜勤者の検診・採血	職員	28名	4名
	心電図	職員	28名	なし
	血圧	職員	28名	1名
	視力、聴力	職員	28名	なし
2. 10. 27	子宮がん検診	利用者	20名	なし
	乳がん検診	利用者	11名	なし
	骨粗鬆症	利用者	6名	なし
2. 10. 30	歯科検診	利用者	75名	8名

(2) 各科通院状況 (令和2年度)

	定期通院								検査			
	精神科	内科	整形外科	皮膚科	眼科	耳鼻科	歯科	リハビリ	泌尿	内臓線器	婦人科	その他
人数	27	17	9	24	8	6	47	5	2	43	20	2
延人数	316	148	54	162	40	50	274	132	18	93	23	20

(3) 服薬状況 (令和2年度)

薬品	抗てんかん薬	向精神薬	貧血	骨粗鬆症
人数	20	14	0	8
薬品	高脂血症	高血圧	糖尿	その他
人数	3	8	1	21

3 防災(火災・地震)訓練の実施状況 (令和2年度)

実施月日	避難訓練	消火訓練	通報訓練	夜間想定訓練	深夜想定訓練	消防事前等 通への	消防署立会	警察署立会	摘要
5.29	○	○	○		○	○			
6.26				○		○			
8.25									風水害
9.25	○	○	○	○		○	○		
11.27					○	○			
12.25	○	○	○			○			
3.23									不審者対応
回数	3	3	3	2	2	5	1		
救助訓練・避難訓練・不審者 対応訓練等の年間実施回数						7回	夜間・深夜訓練 の年間実施回数		4回

4 利用者の状況

(1) 月別利用者の数の状況( )は通所

(令和2年度)

月 別	当 月 初 日			当 月 入 所 者			当 月 退 所 者		
	在 籍 者			男	女	計	男	女	計
	男	女	計						
4月	21(25)	18(15)	39(40)				1		1
5月	21(25)	19(15)	40(40)	1	1	2			
6月	21(25)	19(15)	40(40)						
7月	21(25)	19(15)	40(40)						
8月	21(25)	19(15)	40(40)						
9月	21(25)	19(15)	40(40)						
10月	21(25)	19(15)	40(40)						
11月	21(25)	19(15)	40(40)						
12月	21(26)	19(15)	40(41)	(1)					
1月	21(26)	19(15)	40(41)						
2月	21(26)	19(15)	40(41)						
3月	21(26)	19(15)	40(41)						
計	252(304)	227(180)	479(484)						
月平均	21(25.3)	18.9(15)	39.9(40.3)	1(1)	1	2(1)	1		1

(2) 支援実施市町村の状況( )内は通所

(令和3年3月31日現在)

支援実施市町村名		人 数
県 内	鹿児島市	6(5)
	日置市	11(18)
	いちき串木野市	2(11)
	薩摩川内市	9(3)
	南さつま市	0(1)
	出水市	3(1)
	始良市	1(0)
	霧島市	2(0)
	阿久根市	2(0)
	枕崎市	1(0)
	さつま町	0(1)
	長島町	1(0)
	湧水町	0(0)
	屋久島町	0(1)
	中種子町	1(0)
県 外	宮崎県宮崎市	0(0)
	大阪府箕面市	1(0)
計		40(41)

(3) 年齢別、性別、の状況（ ）は通所 (令和3年3月31日現在)

	18歳以上	20歳以上	40歳以上	60歳以上	65歳以上	70歳以上	80歳以上	合 計	平均年齢
	20歳未満	40歳未満	60歳未満	65歳未満	70歳未満	80歳未満			
男	0 (2)	6 (13)	11 (10)	1 (0)	0 (1)	1 (0)	2 (0)	21 (26)	46.8 (36.9)
女	0 (0)	4 (5)	8 (8)	2 (1)	1 (1)	2 (0)	2 (0)	19 (15)	53.8 (47.0)
計	0 (2)	10 (18)	19 (18)	3 (1)	1 (2)	3 (0)	4 (0)	40 (41)	50.1 (40.6)
全体	2	28	37	4	3	3	4	81	45.3

(4) 年間における帰省等を含めた保護者との面会状況 入所 (令和2年度)

	0回	1回	2~5回	6~11回	12~20回	21回以上	合 計
	人数	21	3	1	4	1	10

すてっぷはうす

	0回	1回	2~5回	6~11回	12~20回	21回以上	合 計
	人数	3	4	5	2	0	2

(5) 退所者の理由別状況（ ）は通所 (令和2年度)

	自立更生	家庭引取	施設転所	入 院	死 亡	利用変更	その他	計
	男	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
女	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

(6) 療育手帳の所有状況（ ）は通所 (令和3年3月31日現在)

	男	女	計
	A 1	10 (17)	9 (6)
A 2	7 (6)	7 (6)	14 (12)
B 1	2 (2)	2 (1)	4 (3)
B 2	0 (0)	0 (0)	0 (0)
未所持	2 (1)	1 (2)	3 (3)
不 明	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	21 (26)	19 (15)	40 (41)

(7) 身体障害者手帳の所有状況（ ）は通所 (令和3年3月31日現在)

	男	女	計
	1 級	0 (3)	0 (0)
2 級	1 (0)	1 (0)	2 (0)
3 級	0 (0)	3 (1)	3 (1)
4 級	0 (0)	2 (0)	2 (0)
5 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6 級	0 (0)	1 (0)	1 (0)
計	1 (3)	7 (1)	8 (4)

(8) 預かり金管理状況

(施設入所)		(令和3年3月31日現在)	
利用者数	自己管理者数	施設預かり者数	施設預かり金総額
40人	0人	40人	195,805,440円

預かり金合計		個人別	
		最高額	最低額
現金	362,056円	16,468,790円	5,467円
預金	110,773,448円		
定期	84,669,936円		

(共同生活介護)		(令和3年3月31日現在)	
利用者数	自己管理者数	施設預かり者数	施設預かり金総額
16人	0人	16人	55,037,678円

預かり金合計		個人別	
		最高額	最低額
現金	211,348円	8,043,465円	18,482円
預金	33,280,862円		
定期	21,545,468円		

5 ふるさとの森利用児の状況について

(ふるさとの森おはな契約者数、平均利用者数)

	H31.3	R2.3	R3.3
契約者数	33人	43人	36人
平均利用者数	9.7人	11.6人	10.6人

(ふるさとの森ひろば契約者数、平均利用者数)

	H31.3	R2.3	R3.3
契約者数	23人	23人	23人
平均利用者数	11人	5人	12.2人

(ふるさとの森ひろば2契約者数、平均利用者数)

	H31.3	R2.3	R3.3
契約者数	35人	39人	38人
平均利用者数	11.5人	7人	11.5人

6 ふるさとのWA利用者の状況について

(ふるさとのWA契約者数、平均利用者数)

	R1.7	R2.3	R3.3
契約者数	5人	8人	10人
平均利用者数	4.4人	5.6人	7.1人

(ふるさとの森おはな年齢別人数)

(令和3年3月31日現在)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
0人	0人	0人	11人	4人	11人	10人	36人

(ふるさとの森ひろば学年別人数)

(令和3年3月31日現在)

小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	2年	3年	高校1年	2年	3年	合計
1人	0人	2人	3人	1人	3人	1人	2人	4人	2人	1人	3人	23人

※対象学校：串木野養護学校

(ふるさとの森ひろば2学年別人数)

(令和3年3月31日現在)

小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	2年	3年	高校1年	2年	3年	合計
10人	4人	11人	7人	4人	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	38人

※対象学校：湯田小学校・鶴丸小学校・美山小学校・伊作田小学校  
上市来小学校・伊集院北小学校・照島小学校・市来小学校

令和2年度事業（行事）等報告概要

行 事			県・福祉協会等 関係機関行事	
月	事業（行事）名	実施場所等	行 事 ・ 会 議 名 等	実施場所等
4	年度始め式・辞令交付式・ 入社式 健康診断 嘱託医による検診	学園内 学園内 学園内		
5	母の日 （メッセージカード郵送） ふるさと学園スポーツ大会	学園内 学園内		
6	父の日 （メッセージカード郵送） 監事監査 田植え 法人理事会・評議員会	学園内 学園内 借用農園 学園内	日置市社会福祉協議会評議員会 いちき串木野市自立支援協議会	日置市 いちき串木野市
7	七 夕 ハートピースによるストレス チャック説明会	学園内 学園内	強度行動障がい支援者養成 研修	佐賀
8	学園床清掃 夏まつり 貯水槽清掃	学園内 学園内 学園内	日置市防災教室	日置市
9	ふれあい演芸会 十五夜	学園内 学園内	知的障害児者関係施設新任 職員研修会 人権擁護研修会 防火管理新規講習会	鹿児島市 鹿児島市 日置市
10	健康診断 ふるさとオリンピック 嘱託医による検診・検尿 稲刈り	学園内 学園内 学園内 借用農園	サービス管理責任者基礎研 修 強度行動障害支援者養成研 修	鹿児島市 鹿児島市

行 事			県・福祉協会等 関係機関行事	
月	事業（行事）名	実施場所等	行 事 ・ 会 議 名 等	実施場所等
11	秋まつり 味噌づくり	学園内	東市来地域文化祭（和太 鼓） 安全運転管理者講習会 知的障害関係施設中堅職員 研修会	町 内 薩摩川内市 鹿児島市
12	餅つき 冬のお楽しみ会 法人理事会 大掃除、正月飾り付け 仕事納め式	学園内 ホテルアク シアくしきの 学園内 学園内 学園内	親善球技大会施設対抗ボウ リング大会	鹿児島市
1	仕事始め式 学園成人式 そば打ち FURUSATOBASE	学園内 学園内 学園内 旧皆田小	同行援護従業者養成研修	鹿児島市
2	節 分 ふれあい講演会 調理実習（バレンタインチョコ 作り）	学園内 学園内 学園内	鹿児島県相談支援従業者現 任研修 同行援護従業者養成研修	鹿児島市 鹿児島市
3	雛祭り 調理実習（ホワイトデーお菓 子作り） お花見	学園内 学園内 旧皆田小	相談支援従業者研修	ZOOM

※ 定時行う行事等 防災訓練 和太鼓・音楽バンド 誕生会  
利用者自治会 湯之元駅奉仕活動、散髪 等

※ 定時行う販売活動等 マルヤガーデンズ実演販売 江口蓬莱館販売委託  
アートギャラリーめい

※ 随時行う行事等 娯楽活動 買物支援 調理実習  
奉仕活動 各種バザー等への参加  
和太鼓・バンド等音楽演奏披露

※ 定時行う会議等 職員会議 支援会議 給食会議  
衛生委員会 業務改善進捗状況報告会  
事業会議 本部会議 相談・苦情解決制度委員会

## 令和2年度 生活介護・施設入所支援の取組報告

- 起床・・・目覚まし時計や、チャイム音でほとんどの方が起きることができている。
  - 寝具の片づけ
  - トイレ誘導
  - 着替えの支援（着替えたものを洗濯に出す、決められた曜日にシーツを出すなどの支援を含む）
  - 洗面等の支援
  - 失禁等の片づけ
- 食事・・・手洗い支援後、強酸性水でのうがい及び食前後テーブルの消毒を実施。食事前に誤嚥予防の口の体操を実施。食事前後のあいさつの実施。誕生日者へ誕生日カードと和菓子を添えて祝う。メニューを紹介し食材や食事にまつわるエピソードを話し、食事を味わっていただけるように取組んでいる。ソフト食を導入し、義歯の方や咀嚼が弱い方へ食事を楽しんでいただけるように見栄えにも気を配っている。嗜好調査を基に利用者のみなさんが希望したものを提供できるように取組んでいる。また郷土料理を取り入れ、食事の楽しみを広げている。
  - 固い物など噛みきれない方へ一口大で提供。
  - 義歯の利用者や咀嚼の弱い方へはソフト食を提供。
  - フォーク、スプーン、自助具の使用と工夫。
  - 肥満予防のための支援。
  - 誤嚥予防 健康のため、誤嚥予防の口の運動を行なっている。
  - セレクトメニューで多彩な食事の提供。
  - 業務の効率化を図り、手作りおやつを提供。（養鶏班の卵を使用したキッチン班のクッキーや栄養士、調理員の手作りケーキ等）
  - 行事食で季節感を味わっていただく。（ひなまつりのちらし寿司やクリスマスの際照り焼きチキン、農芸班で収穫した野菜の漬物など）
  - 調理実習を実施し、利用者自身が食べたいものを選んで、自分で作って食べる食事と調理の両方の楽しみを味わえるように取組んでいる。
- 排泄・・・トイレ誘導が必要な利用者は適時に声掛け誘導を行い、また支援や介助が必要ない方へは本人の承諾を得て排泄前後の支援や介助を行う。
  - 就寝時のトイレ誘導（22：00、23：30、2：00 5：30）
  - 失禁の際は下着、衣類の着替えの支援、介助を行い、失禁によって着替えた下着、衣類が水洗いできるように支援や介助を行っている。場合によっては、シャワー浴を行い、清潔保持に努める。
  - 生理時の処理支援、介助
  - 便秘傾向、排便困難な利用者への対応と対策（排便チェックや薬によるコントロールを行なっている）
  - トイレ内にエアコンを設置し、特に寒い時期の深夜などに使用し、温度差に気を配るようにしている。
  - 夜間のトイレ誘導が困難な方はポータブルトイレを準備し排泄支援を行なっている。
- 入浴・・・毎日行っている。
  - 利用者の状態を見守り、必要な際は承諾を得て支援、介助を行っている。
  - 浴室、脱衣場ともに安心して安全に利用していただけるように危険防止対策（すべり止めマット、足ふき専用マット等）を行い、転倒防止などの事故防止に取組んでいる。
  - 業務改善推進委員会を設け、バリアフリー化、危険防止に取組んでいる。
  - ヒヤリハットを使用し情報を共有することにより、危機管理を徹底している。
  - エアコンを使用し、気温差に気を配っている。
  - 入浴の状態を観察し、個別に福祉用具が必要な際は検討し快適に入浴が出来るように対応している。

- 歯磨き・・・毎食後のブラッシング支援、介助
  - 利用者の状態を見守り、細かい部分への支援、介助を行っている。
  - 夕食後は歯間ブラシ、デンタルフロス等を使って口腔ケアを実施している。その際歯の状態確認や歯茎などの異変を確認するなど早めに対応できるように取組んでいる。
  - 義歯の利用者へ強酸性水を使用し口腔ケア専用のガーゼで拭き取りを行ったり「ぐちゅぐちゅぺ」の口濯ぎを支援している。
- 清潔・・・身体的、環境的なものについて清潔保持の支援、介助
  - 洗濯：衣類は毎日洗濯を行う。寝具は週1回必ず行っており、必要な場合はその都度行っている。また、自分で洗濯を行いたいという希望のある方へは全自動式洗濯機、二層式洗濯機の利用者が使いやすい方で行っている。その際は洗剤の量の支援や、脱水の方法などを支援している。
  - 靴下、下着は入浴時に利用者と共に水洗いの支援を行っている。
  - 布団干し：天気のよい日に声掛けを行い利用者自身で行ったり、支援員が介助を行っている。
  - 散髪：移動福祉理容車（走れ！愛ランド号）を利用。また、理容店や美容室を希望する方に対してはその都度予約をして行っている。
  - 容儀指導：毎日実施。定期的に爪切りを行い、髭剃りは入浴時に支援を行っている。
  - 個人保管のコップ：使用した際にはその都度洗う支援を行い、毎週日曜日には強酸性水を使用し消毒を行っている。必要な際はその都度塩素系消毒を行っている。
  - 体調不良や怪我などにより入浴ができない利用者に対しては清拭を実施し、可能であればシャワー浴の支援、介助を行っている。
  - 居室掃除：朝の掃除の時間を利用し各居室の衣類整理や掃除を実施。不十分な箇所は介助員が実施している。また定期的な換気もしている。
- 健康管理・・・利用者の健康状態を把握し、安全で健康な生活が送れるよう支援を行っている。
  - 毎日の検温（朝、昼、晩）、脈拍測定、月1回の体重測定、血圧測定（必要な方は毎日）を行っている。3ヶ月に1回の体脂肪測定（場合によって毎月）
  - 衣類の調節の支援、介助
  - 嘱託医による健康診断（年2回）
  - 定期検査・検診・健康診断：血液、尿、胃、腹部超音波、大腸がん子宮がん、肺がん、骨粗鬆症、歯科検診（検診後の治療等）
  - 定期通院：精神科、内科、整形外科（リハビリ）、耳鼻咽喉科、眼科、歯科、皮膚科
  - 体力作り：帰りの会前後でのランニングやウォーキング（暖かい時期）、テレビ体操、体育活動を活用し、体力の向上を図っている。
  - 体調不良時は嘱託医が診察し早急に対応を行っている。
  - 肥満対策：栄養士による管理、余暇時間を使用しての運動等取組んでいる。
  - リハビリ：理学療法士によるリハビリが必要な方は通院を実施し、理学療法士のアドバイスによる機能訓練等を学園内で実施している。
  - 服薬管理：服薬時に自分で服薬できる方は薬を落としたりなどはないか見守りを行ったり、服薬に対する介助や支援が必要な方へはしっかり飲みこめたかなどいずれも最後まで確認を行っている。
  - 鍼灸治療：腰痛などある方へ少しでも痛みの緩和のために鍼灸治療を医療機関へ依頼している。
- 意思疎通・・・朝の会・終わりの会で発表を促し、自分の言葉が発することができるよう支援を行っている。また、言葉の使い方についてもその都度支援や助言を行っている。
  - 利用者が自分の言葉が発することができるような雰囲気づくりを行う。
  - 教養活動や余暇時間などを活用し、文字によって思いが伝えられるように書字の練習を行っている。

○移動・・・自力で移動が困難な利用者に対しては車いすを使用したり、歩行器を使用し、その際の介助を行っている。  
□ 理学療法士と連携を図り補装具の使用でなるべく自力歩行を促している。

○就寝・・・職員が各居室を回り就寝前の支援を行っている。  
□ 就寝前のトイレ誘導  
□ 寝具の準備、着替え、衣類の整理、翌日の着替えの準備などの支援と介助  
□ 深夜は巡回時間以外も必要に応じてトイレ誘導を実施

○教養活動・・・月2回実施。自立支援を念頭におき、利用者が自治会で「やってみたいこと」を提案しあい活動を実施している。  
□ 書字練習、計算の練習などの支援、介助  
□ 教養活動の一環として月1回調理実習の実施、ボランティアの方々と一緒に買い物練習を行っている。

○体育活動・・・月2回実施。体力づくりや気分転換など念頭におき、利用者が自治会で「やってみたいこと」を提案しあい活動を実施している。  
□ 各スポーツ大会の競技の練習の支援と介助  
□ 園内・外（江口浜海浜公園、総合運動公園遊歩道等）の散歩の実施。  
□ 日置市東市来総合福祉センターや皆田地区公民館からレンタルして、的当てゲームや巨大ジェンガ、ストラックアウトを実施。

○地域活動・・・地域の行事や活動に積極的に参加している。  
□ 八千代会（駅前集落高齢者クラブ）のみなさんと共に、湯之元駅周辺の美化活動を月1回実施している。年1回は駅前集落の子供たちと八千代会のみなさんと一緒に清掃活動を行っている。  
□ アートギャラリー「のびのび空間 めい」での接客や会話を通じて、地域の方々と触れ合っている。また、「めいフェスティバル」を開催し、地域の方を講師としてお招きし、様々な分野で「ものづくり」「おはなし」等のイベントを開催している。  
□ 駅前集落あやめ会は毎月参加させていただいている。毎回あやめ会の方々と「お話」「季節の行事（お花見など）」等を楽しみお誕生日にはプレゼントも頂いている。

○美化活動・・・毎月1回実施。居室掃除やエアコンのフィルター掃除、草刈りなど園舎内外の清掃に取り組んだ。

○防災訓練・・・年7回実施。（地震想定、日中・夜間・深夜火災想定、不審者対応、消防署立ち合い）

○自治会活動・・・毎月1回行っている。利用者主体で実施される。意見や要望を取り入れる。

○アニマルセラピー・・・第1、第3木曜日にアニマルセラピーを実施し、犬や猫などの動物とふれあうことで癒しのひとときを作っている。

○余暇活動・・・利用者の要望を取り入れたこ焼き作りやベビーカステラ作りを実施。

○「りせっと」

□ 利用者の一人一人の身体状況に応じて適切な支援を行なうことを目的として、「りせっと」を設置。

□ 活動内容

①言語聴覚士による食事の支援方法や日中の活動内で行われる支援に対する助言。

②理学療法士による個別的指導と専門的なりハビリの実施。

今後、ハード面（浴室等）においても、利用者の状況に応じて、改善や対策を行い、生活環境の充実を図る。

○スヌーズレン

スヌーズレンとは、1970年代にオランダで重度の知的障害者のための余暇活動として始まったもので、「視覚」「聴覚」「触覚」「嗅覚」「味覚」の五感を刺激しながら行なわれます。薄暗い部屋で音や光や触覚などを刺激する道具を用いて様々な感覚から心地よい刺激を受けたり、光や音楽などでリラックスする方法が一般的となっています。利用者の方は全体活動や余暇時間などを利用して、各居室や談話室でオイルモーションや光ファイバーライトなどを使用してリラックスした空間の中で過ごす事ができており、好評を得ている。

※ 上記のような生活支援に、職員一丸となって取り組んでいます。帰省時等保護者の皆様もご協力をお願いいたします。



## 令和2年度 日中活動班活動報告

○キッチン班 男性利用者 1名 女性利用者 4名 職員 3名

キッチン班では主にクッキー作りを行なっています。材料の粉ふり、ミキサー混ぜ、型抜き、オーブンで焼いたクッキーを袋詰め、シール貼りを行ないます。クッキーの種類によって使う道具、材料が違いますが、皆で声を掛け合い、美味しいクッキーを作り上げることができています。注文が多い時は忙しい活動になってしまいますが、全員が手を止める事無く、協力し合い良いチームワークで活動できています。「学園と言えばクッキー」と言ってくださる方も多く、日頃の頑張りや心のこもったクッキーが色々な所で多くの方の手に届いていることがとても嬉しく思います。

クッキー作り以外にもウォーキングやドライブにも出かけ体力作りを行ったり、集中力を高めるため塗り絵や勉強会を行なっています。今年度ももっとお菓子作りを楽しもう、という事でリフレッシュ活動と言う活動も行ないました。日頃作っているクッキーを好きな形に型抜き、絵をかいてオリジナルクッキーを作ったり、白玉作りを行ないました。オリジナルクッキーは文字や絵を書きましたが、文字書きに苦戦したり、上手く書けたときにはとても盛り上がり、楽しく活動できました。これからも色々な方に心のこもったクッキーを届けられるよう頑張りたいと思います。



○クラフト班 男性利用者 12名 女性利用者 5名 職員 6名

クラフト作業は日之出紙器からの受注でダンボールの組み込みが主な作業です。必要な枚数を数える作業、組み立てる作業、出来上がったものを丁寧に運ぶ作業をそれぞれ分かれて行いました。木工作业については、キーホルダー、すのこ、などの作品作りを行ない、主に研磨作業、色塗り等に分かれて取り組みました。クラフト作業に興味がある方、木工作业に興味がある方と分かれていますが、どちらの作業に対しても利用者の皆様が生きがいと楽しみを感じ、意欲的に取り組む事ができるように「その人らしさ」を大切に支援を行なっています。また、クラフト班では息抜きでドライブに出掛けたり、体力作りも兼ねて学園の周りをウォーキングすることもあります。私たちクラフト班はこれからもみんなで協力して楽しく作業を頑張りたいと思っています。



## 令和2年度 日中活動班活動報告

○養鶏班 男性利用者 6名 女性利用者 5名 職員 9名

養鶏班では鶏への給餌と採卵を行なうことを主な活動としています。採卵、水替え、卵拭き、餌作り、餌やり草取りに取り組んでいて、各利用者の方と分担して作業を行なっています。鳥インフルエンザや、害獣が鶏舎に入ってくるのを防ぐために鶏舎の周りに消石灰を撒いたり、遮光ネットを張るなど鶏が快適に過ごしやすい環境を作ることを心掛けています。また、鶏糞取りも定期的に行なっており、清潔な場所で鶏が卵を産むことができるように毎日作業を行ないました。餌にもこだわり、飼料の他に季節野菜、おから、魚粉、グルテンミール、牡蠣殻を混ぜ、飼料配合の免許を持った職員の管理の下、栄養満点で割れにくい卵を作っています。利用者の皆様には「私たちが餌をやらなければ、鶏が生きていけない」という使命のもと、命の大切さを知ってもらい、どれだけ大切な仕事を毎日行なっているかを実感していただきながら作業に取り組んでもらっています。養鶏班は、天候に関係なく毎日作業を行なっています。今後もチームワークを大事にして皆さんに美味しい卵を届けていきたいです！！また去年からオリーブ卵を販売しております。若返り効果のあるビタミンEとβカロテン、悪玉コレステロールを減少させるオレイン酸が含まれていて身体にもいいのでぜひ一度食べてみてください。



♪採卵した卵は、ギャラリーめい・こけけ物産館・チェスト館・マルヤガーデンズ等で販売中。七つ星列車にも提供を行なっていて濃厚な味わいです。

○縫製班 男性利用者 1名 女性利用者 8名 職員 4名

縫製班では手作り感あふれる作品作りに主眼を置き、メンバーそれぞれが得意とする縫い方やメンバーが作りたい縫製作品の要望を聞き取りながら取り組みました。一つ一つの作品に心を込めて縫い、刺し子の精度が上がる様に工夫をこらした支援を行なうことで、利用者の皆様のやる気と達成感を得られるよう取り組んでいます。作業内容は直線の刺し子の練習ができた次は曲線の刺し子、柄物の刺し子など様々な縫製作品に挑戦しました。また、縫製作業の他にも体力維持のためにストレッチや体操を取り入れました。これからも利用者の皆様が作りたいと意欲がわくような作品作りに努めていきたいと思っています。



## 令和2年度 日中活動班活動報告

○チームしんせい 男性利用者 6名 女性利用者 1名 職員 3名



チームしんせいは、就労に向けた取組みを展開し、就労意欲を育てることを目的として男性6名、女性1名で活動しました。気候のいい時期は学園周辺や東市来総合運動公園の外周を体力作りとしてウォーキングを行ないました。地域貢献活動として江口浜海岸のゴミ拾いや、町道の清掃にも取り組みました。マナー講座では簡単な計算と字の練習などを行ないました。また、園舎内の清掃や手すり・椅子などの消毒、エアコンのフィルター掃除、公用車の洗車なども行ないました。毎週火曜日にふるさとのWAでの実習を行い、実際にWAで取り組んでいるゴマの選別や、お正月前には藁の選別をし門松作りも経験しました。今年度は、初めて取り組む活動も多かったですが、就労に向けて今後も様々な活動に取り組んでいきたいです。



○農芸班 男性利用者 15名 女性利用者 1名 職員 7名



農芸班は畑での野菜や花作りを中心に花壇の整備などにも取り組みました。種まき、水かけ、草取り、収穫、剪定などの作業を協力して楽しく行ないました。今年度は「種から育てる」にこだわり、一粒一粒丁寧に撒いた種から芽が出たときは皆で大喜びしました。毎日観察する方もおり、日々の成長を楽しまれています。一番人気は「スイカ」でたくさんの実が生りましたが、長雨で腐ってしまい少ししか食べる事ができませんでした。来年こそはたくさん食べれるように頑張っていきたいと思えます。今後も利用者の皆様がやりがいと楽しみを持って活動できるよう取り組んで参ります。無農薬で育てた安心・安全な野菜を来園された際は、ぜひお買い求めくださいませ！



## 令和2年度 日中活動班活動報告

○にじいろ班 男性利用者 5名 女性利用者 9名 職員 8名



にじいろ班では、健康増進、体力維持を目的として、機能訓練や健康体操、ボール遊びなどのレクリエーションなどに取り組みました。ダンベルなどを用いて歩行訓練をしたり、散歩を行ないました。また、日常生活動作の向上として洗濯物畳みにも取り組んでいます。四季折々を感じられるように、その時期に応じた飾りを作り、めいにて展示を行ないました。ミュージック・ケアなどの音楽活動やマッサージをするなど、癒しの時間の中で伸び伸びと過ごしました。今後も元気にひとりひとりのペースを大切にしながら楽しみを持って活動に取り組んでいきたいと思えます。



明るく 仲良く 生き活きと！！



## 令和2年度地域活動の取組みについて

### 相談支援事業報告

#### 一般相談支援とは

障害者、親族又は介護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行うとともに、「地域移行支援」(障害者支援施設又は精神科病院等に入所・入院している障害者が地域生活に移行するための相談等)及び「地域定着支援」(居宅において単身等の状況で生活する障害者の相談等)を行います。

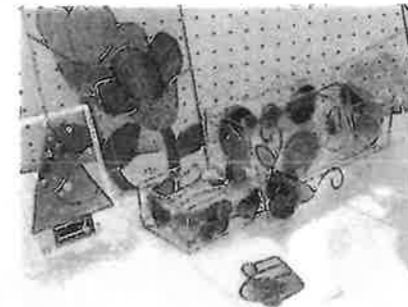
※ その他、障害福祉サービスの相談等の電話や訪問に対応し、必要なサービスを行っています。対応できない時には、他事業所へ繋いで連携を図っています。

令和2年度は活動事例ありませんでした。

見くいたにいたり、一緒にお話しをしたりして楽しい時間を過ごせました。例年、多くの地域の皆さんに参加いただいている「めいフェスティバル」はコロナウイルス感染予防の為、開催しませんでした。地域交流で「あやめ会」には毎回参加させていただきましたが、他の「東市来中との交流会」「東市来文化祭」など例年取り組んでいる行事等が中止になり少しさびしく思いました。

今後もふるさと学園の活動が地域の方々に喜ばれるように明るく、仲良く、元気に取り組んでいきます。

#### 令和元年度の様子



## 共同生活援助（すてっぷはうす）取組報告

平成25年4月にすてっぷはうす、平成29年4月にすてっぷはうす2が出来て16名の利用者が、皆田地区（皆田西自治会）に、住居を構え生活しています。自治会活動（総会、美化活動、夏祭り、防災訓練）等にはできるだけ参加し、地域の皆様の理解も深まってきているように感じます。

すてっぷはうすを住まいにして、日中はふるさと学園の生活介護や、ふるさとのWAを利用していますが、土、日ともなると近隣の街へドライブを兼ねた買い物や食事をはじめ、近所の美容室に散髪に出かけたり、人によっては歯科通院や、リハビリ等を行なっています。また、土、日の昼食は、自分達で食べたい物を、職員と一緒に作りながらの調理の訓練も楽しみの一つとなっています。

最近コロナウイルスの影響で、外出や、帰省が制限され入居者の皆様のあいだでは、若干ストレスを感じていらっしゃる方も多いようですが、みなさん元気で過ごしていらっしゃいます。

今年も「行ってきます」「行ってらっしゃい」「ただいま」「お帰りなさい」の明るい声が飛び交う、「すてっぷはうす」でありたいと思います。



## 令和2年度 居宅介護等事業報告

### 1. 実施概要 （令和3年3月現在）

- ①管理者 1名 サービス提供責任者 1名 ヘルパー 16名(施設勤務等兼務者)
- ②サービス実施地域 日置市、いちき串木野市
- ③利用者 知的障害者 5名 身体障害者 10名(視覚障害者含む)
- ④利用区分 障害支援区分：非該当～区分6

### 2. 主なサービスの内容

- ①身体介護  
食事の介助、排泄の介助、衣類着脱の介助、入浴の介助、洗髪等の支援  
※ 難病、全身麻痺の方への在宅支援を実施した。
- ②家事援助  
住居等の掃除、整理整頓等の支援
- ③通院等介助  
自宅から病院までの移動、及び病院内での介助等(移動・見守り等)を実施
- ④行動援護  
自閉症・てんかん発作がある方など常時見守りや危険回避が必要な方(判定基準10点以上)に該当する方の支援
- ⑤同行援護  
重度の視覚障害者の外出支援(移動・情報)や外出時の代筆・代読の支援  
※ 難病の方(網膜色素変性症や白内障、視野狭窄等)  
※ 鹿児島市内等での難病等活動(網膜色素変性症協会、視覚連等)における支援
- ⑥移動支援  
公的機関、病院、映画館、遊戯施設、商業施設等への道案内等(公共の交通機関を利用)

### 3. 年間支援時間数(実施時間)

居宅(家事援助)	居宅(身体介護)	居宅(通院等介助)	行動援護	同行援護(視覚)	移動支援
67	452	20	398	1437	0

総時間数(h)
2374

令和2年度児童発達支援事業報告

児童発達支援事業所ふるさとの森「おはな」では、日々成長する利用児の姿が私たちの励みとなっております。課題活動は粘土、新聞紙、片栗粉、小麦粉、小豆、砂、色水等を使用した感触遊びを行ったり、身体を思い切り動かす運動遊び(散歩、サーキット、すべり台、スクーターボード、シーツ、バランスボール、風船、ボールプール等)を行ったりして楽しく過ごしました。運動遊びでは体幹にも注目して取り組みました。音楽活動ではピアノを積極的に取り入れました。その他の活動として、春にはしゃぼん玉遊び、こいのぼり制作、夏には、野菜の収穫、水遊び、そうめん流し、秋には砂浜遊び、芋ほり体験、ハロウィン、冬にはクリスマス、雪遊び、正月遊び、豆まきなど季節を感じられる活動を行いました。また、課題活動だけでなく日常生活で必要となるスキルも身に付けられる様に挨拶(ありがとう、ごめんなさい、おはよう、さようなら)、食事、排泄、着替えなど発達に沿って個別に対応しました。他にも7月に就学説明会、2月に懇談会を行いました。今年度は昨年以上に利用して下さる方々に寄り添ったおはなを目指していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



砂浜遊び



シーツ遊び



スーパーボール遊び



紙吹雪遊び



スクーターボード



クッキング



三輪車



芋掘り



運動会



音楽遊び(オーガンジー)



ハシゴ遊び



シール遊び

令和2年度放課後等デイサービス事業ひろば報告

令和元年3月2日からの、新型コロナウイルス感染症によって休校措置がとられ不安な毎日でしたが、4月には始業式や入学式を迎えて、一学年ずつお兄さん、お姉さんになったお子さん達は、新たに加わった、新一年生にも優しく声をかけ笑顔を引き出してくれました。

長期休みの楽しみの一つ「園外活動」も、新型コロナウイルス感染症の影響を考え中止になるなど、『新型コロナウイルス感染症』を頭に入れながら過ごす1年でした。

普段の生活もそうですが、ひろばでの過ごし方の中でもルールが増えるなどいろいろな所に影響が出ましたが、「こうしたらできるんじゃない?」「これだったら出来るね!」と、従来のものに工夫をするなど「できる事」を見つける前向きな姿や、お互いを励ましたり、フォローし合ったり、挑戦しようとする姿に大きな成長を感じる事ができました。

令和3年度も、いろいろな出来事や、変化に対して対応する力を身につけられるように職員一丸となって頑張りたいと思います!!



買い物実践



体幹トレーニング



リーダー活動



時計作り



インタビュー双六



草取り



おやつ作り



サーキット活動



畑活動



かけっこ



プール活動



ハロウィン活動



ふるさとのWAとのコラボレーション活動<クッキー作り、買い物体験>



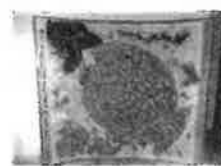
豆取り競争



消防立ち合い訓練



ふるさとオリンピック



スイミー制作

## 令和2年度放課後等デイサービス事業報告

平成29年4月1日に開所したふるさと森ひろば2は、皆様のご理解・ご協力の下、無事5年目を迎えることができました。

昨年度は、日置市34名、いちき串木野市5名、計39名の方が利用してくださいました。

コロナウイルス感染拡大の中の新年度スタートとなってしまいましたが、マスク着用、こまめな手洗いと手指消毒、お友だちとは少し離れて遊ぶことにも慣れてきました。『コロナだからできない』ではなく、『コロナでもできることを』を合言葉に自粛や制限された日常の中でも子どもたちは元気いっぱいに過ごしていました。また、昨年度は法人秋まつりで初めてバザーを出店しました。きっかけは休校期間中の一人のお子様の「僕たちも秋まつりで何かしたいな…」とのつぶやきでした。提案から企画、準備、実行まで子どもたち主導で取り組み、本番ではたくさんのお客様が来店くださり、準備していた品物は完売することができました。この経験は子どもたちにとってとても意味のある出来事となったことでしょう。まだまだこの日常は続きますが、今年度も、お子様一人一人の思いを大切に、地域の方にも寄り添いながら、活動や社会体験を通して一人一人のニーズに応えられるよう、支援員一同、支援に努めてまいります。

### 《 活 動 紹 介 》



クレープづくり



風船バレー



長ネギの定植



音楽タイム



麻雀



転がしドッジボール



FURUSATOBASE



ふるさとオリンピック



ハロウィンパーティ



< R2年度作業内容 >

- 農芸作業：そら豆、ピーマン、きゅうり、ミニトマト、かぼちゃ、しいたけ 等
- 製菓活動：クッキー8種類（ココナッツ、バジル、ローズレッド、塩、ショコラ、  
（桑茶、カモミール、ほうじ茶）  
パウンドケーキ4種類（ココナッツ、黒糖ジンジャー、きんかん、お茶）



粉ふりは役割分担



ミキサーはひとりで！



桑茶クッキーの型抜き中

- 創作活動：Tシャツペイント、エコバック、カード

♪世界にひとつしかないワタシの作品♪



気分は書道家！



色の重ね具合が絶妙！



筆を使って描く『もじもじTシャツ』

<委託作業について>

- 東市来町にある春一番と伊集院町にある伊集院物産より作業を委託されています。春一番では主に野菜の袋詰め作業を行っています。小松菜、ほうれん草、水菜、ミニトマトなどを工程別に役割を分担し、流れ作業で進めています。会社の方と同じ空間で働くことで認められたいという気持ちが生まれ、仕事への責任感や時間を守ることへの意識も持てるようになりました。
- 伊集院物産からはごまの選別作業を委託されています。ごまの選別作業は、色や形を見て選別していきます。小さなごまをピンセットを使い選別する作業ですので大変そうに思われますが、自分のペースで行える作業なので皆さん好んで取り組んでくれています。

☆春一番での仕事の様子です☆



機械で流します！ →電子量りで計量 →袋に入れテープで止める 箱に入れ出荷準備！

<工賃について>

ふるさとのWAの独自の評価表を基準に評価を行い、その評価の結果と出勤日数を掛けた金額が工賃になります。

R2年度の工賃は8,000円～12,000円の工賃となっております。出勤日についても本人の意向と月に利用できる決められた日数を合わせ、いっしょに考えるようにしています。「もう一日増やしたら今月の工賃は1万円超えるかも！」「じゃあ出勤する！」という会話も聞かれるようになりました。

<余暇支援について>

仕事の日と休みの日を区別するためには、余暇の充実を図ることが大切だと思います。ふるさとのWAでは好きなことを見つける・興味を広げるなど余暇を楽しむきっかけ作りとして、余暇支援を行っています。

R2年度は、7月に調理体験でクレープ作り、9月に陶芸、2月にはいちご狩り、調理体験、お菓子作りなど実施しました。

2月のいちご狩りでは、『感染予防をしっかり行えば楽しめるんだ！』ということを伝えたくて、マスクの徹底はもろろんのこと、車内で座る位置や出先での消毒、他者との距離感など支援しました。

それぞれの容器には大小さまざまないちご、おいしそうな真っ赤なものもあれば、「これまだだね…」と思わせるものまで…（笑）そして、このいちごを使って自分の食べるおやつも作りました！

☆余暇支援で行った陶芸といちご狩りの様子です☆



灰皿を使う自分を想像中！



手つきがすでに陶芸家



陶芸の先生とバチリ♪



個性あふれる作品



おいそうでしょ？



まっかなイチゴ見つけた！



これにしよう！



かなり迷う… よし！これだ！

令和元年7月からスタートしたふるさとのWAは、「特性を活かす」をモットーにこれまで取り組んできました。

自分の得意分野が誰かの苦手分野をフォローし、ひとつの作業をやり遂げることができることを実感した二年目でもありました。

園外に出て職員以外の方々と仕事をする機会もでき、「認められたい」「達成したい」という気持ちと「仕事をする」という責任感もより一層強くなったように思います。逆に、彼らの成長が「もっと支援のレベルアップをしなければ…」と無言のプレッシャーを私たちに与えているように思えてしまい…私たちもより一層頑張らなければと思っています。

現在10名の方が利用しております。そして4月からは3名の新しい仲間が加わり、男性10名、女性3名、職員3名の計16名で新たにスタート致します。

これまで通りに「特性を活かす」をモットーに、今年度は彼らの得意分野を地域の中でも発揮できる機会を増やしていきたいと思っています。

これまで当たり前で過ごしてきた生活の中でも制限されることが出てきた今、利用者の皆さんにとってここに来れば「仲間がいる」「仕事がある」「教わることができる」「頑張る機会がある」「笑える」「話す相手がいる」「楽しめる」…こんなことが当たり前にあるふるさとのWAでありたいと思います。

いつまでもこうやって一緒に笑えるように頑張ります！



ふるさとのWA



## 新型コロナウイルスの予防対策の取り組みについて

信成会では、新型コロナウイルス予防のため、以下のとおり対策を行いました。

### ～ 職員 ～

- 1 出勤前に自宅で検温をします。(37.5度以上発熱がある場合は出勤を控え自宅待機をします) また発熱がなくても体調不良の場合には、自宅待機をします。
- 2 出勤の際、事業所に入る前に、マスク着用をし、建物内に入ります。また出勤時に検温をします。検温の記録はとっております。
- 3 作業後や外出からの帰園の際はうがい、手洗い、手指消毒を徹底しています。

### ～ 利用者 ～

#### 1 入 所

- ・ 朝食前に検温し、37.5度以上発熱の利用者様につきましては、個別隔離をし静養してもらっています。

#### 2 通 所

- ・ 送迎バスを利用される方
- ① 新型コロナウイルス流行の期間中はできるだけ保護者に送迎をお願いし、密を防いでいます。
  - ② 送迎バスを利用する方については乗車する前に検温をしています。37.5度以上発熱のある方については登園を控え、自宅で静養するようにお願いしています。
  - ③ 乗車後、手指消毒(アルコール)の徹底をしています。
  - ④ 車内では密にならないように間隔をあけて着席し、換気をしながら走行しています。

#### 3 全利用者

- ① 作業後や外出後にうがい、手洗い、手指消毒を徹底しています。
- ② 9時、15時に利用者様の検温をし、体調管理に努めています。
- ③ 食事、おやつの前には特に手洗い、手指消毒を徹底しています。
- ④ マスクの着用を呼び掛けています。
- ⑤ 密にならないようテーブルの配置や活動中の立ち位置に注意しています。

### ～ 来園者、保護者 ～

- ・ 建物に入る前にまず検温のご協力をお願いしています。37.5度以上発熱のある方につきましては入館をお断りしています。また、入館される方につきましては受付にて来園簿を設置しています。

- |       |                            |
|-------|----------------------------|
| ① 名前  | ⑥ 過去2週間の咳、呼吸器症状、味覚、嗅覚障害の有無 |
| ② 業者名 | ⑦ 過去2週間の流行地への外出の有無         |
| ③ 用務  | ⑧ 過去2週間の流行地から来た方との接触の有無    |

④ 体温

⑨ 過去2週間の外国から来た方との接触の有無

⑤ 過去2週間の発熱の有無

⑩ 過去2週間の海外渡航の有無

～ 園舎内設備について ～

- ① 空気清浄機を14台購入。内訳はふるさと学園に7台。ふるさとの森に5台。ふるさとのWAに2台設置しています。
- ② 事務所・会議室等にアクリル板を設置しています。

～ 消毒について ～

- ① 食事前に、食堂内の机、椅子の消毒を行っています。
- ② 週2回以上、園舎内床、壁、手すり等の消毒を行っています。
- ③ 各自勤務場所の消毒を定期的に行っています。
- ④ 全職員が勤務中に消毒用アルコールを携帯しています。

～ 行事について ～

- ・ 各行事につきましては、その時のコロナの状況を勘案して取り組んできました。残念ながら中止となる行事もありましたが、安易に中止にするのではなく、コロナ禍の中でも利用者の皆様が楽しめるよう感染対策を徹底しながら取り組んでまいりました。今までの形にこだわることなく、創意工夫をしながら取り組みました。

～ その他 ～

- ・ 嘱託医1名、看護師2名のいずれかが常駐しています。利用者様、職員の体調に異変が生じた場合には、早急に対処できるよう配置しています。
- ・ また、体調に不安のある方、医療機関の受診の必要性のある方は、近隣の協力医療機関(医療法人誠心会グループ様)にご協力をいただき受診をしています。

社会福祉法人 信成会では『新型コロナウイルス』に、うつらない、もちこまないをスローガンに日々予防に努めています。また1アクション1手洗いを合言葉に手洗いの習慣づけも行っています。いつ収束するか予測のつかない状況ではありますが、皆様が元気に明るく、楽しく、前向きに日々生活できることを心からお祈りしています。

